

かすたねっと 50号



託児付講座受講者の声

施設は講座受講後も食事をしたり、買い物したり、こどもを遊ばせたりできて十分有意義に活用できて大満足です！講座内容も年配の方から子育て中の方まで幅広く興味をもてる便利なものが多くて大変良いと思います。

託児付き事業・講座

まなび創造館で行われる事業（講演会・コンサート・映画・講座など）の約8割に託児がついています。条件や、申込み方法にはそれぞれ違いがありますが、コンサートや講座に集中して楽しんだり、学習したりしていただけます。「託児の会 しゃぼんだま」主催の、「託児デビュー」で託児プレ体験もできます！詳細については、広報やまなび創造館に設置してあるちらしをご覧ください！



5F和室にて託児風景

男性料理講座受講者の声

料理ができるようになりたいくて応募しました。参加してよかったです！今後は家族に振舞えたらいいと思います。



定年を迎えて妻に家事を手伝うように言われ、申し込みをしました。料理は奥が深い。男性が料理してもよいと思いました。

かすたねっとの歴史

平成11年2月、女性の社会的地位の向上及び社会参画の促進を市民の皆様理解いただくための広報誌として発行され、今号で50号を迎えました。そこであらためて、現在のまなび創造館を知っていただき、利用していただこうとの思いで今回は各施設の紹介をさせていただきます。



●図書コーナー

男女共同参画関連の図書やDVDの貸し出しを行っております。読みやすい本も、読みごたえのある本も取り揃えていますので、お立ち寄りください。



4F・5F ちらしラック

まなび創造館の情報発信はここから！4F子育て広場近く・5F東西エレベーター前・女性センター窓口横にあります。見つけてください！立ち止まって、じっくりちらしを見てください。

団体

まなび創造館を活動拠点とする、様々な団体が活動しており、楽しそうな声が聞こえてきます。会員募集をしている団体もありますので、まなび創造館へお問い合わせください。



夢の実現に向かって!!!

5F 団体交流室

●団体活動・読書・学習スペース
登録団体などの活動スペースとして、まなび創造館蔵書の読書スペースとして、学習スペースとして活用していただいています！



5F センターモール

ちょっとした作品の展示をしていただけます。太陽光が降りそそぐほのぼのとした空間です。ここから見る、小牧山の夕日はぜひ見ていただきたい景色です！



5F 女性相談

「こんなこと、相談していいのかな…？」大丈夫！ひとりで悩まないで、まずご相談ください。女性の相談員が悩みを聞いてくれます。

まなび女性相談（電話相談・面接相談）

0568-71-9806

●毎週水・金曜日（祝日も可・第5週を除く）
午前10時～午後4時（正午～午後1時を除く）

女性電話相談

0568-71-9805

●【昼】毎週月・火・木曜日・第5水・金曜日（祝日も可）
午前10時～午後4時（正午～午後1時を除く）
●【夜間】毎週金曜日（祝日も可）
午後7時～午後8時30分

4F えほん図書館

様々な国の絵本がたくさんあります!自慢のスペースです!こどもはもちろん、大人も楽しめますよ。座って絵本を読めるコーナーも♪



4F 市民ギャラリー1・2・3

ポスター、絵画、創作品などを有料で展示できます。展示する側としては作品に応じて展示スペースを選べたり、施錠して帰ることができるので安心。見る側としては、文化、芸術を楽しめる場所として気軽に来ていただけます。



4F 子育て広場

年齢別に遊べるエリアが区切られていて安心。天候に関係なく遊べる。清潔なおもちゃがたくさん。子育ての悩みも相談できます。楽しい「からくり時計」が時刻を知らせてくれます。大人気!ぜひ見に来てください!



5F スポーツセンター

トレーニングジムでは個人の要望に沿ったトレーニングメニューを考えてくれます!アリーナではバレーボール、テニス、バドミントン、卓球などを楽しむことができます。フィットネススタジオでは多様なプログラムを毎日開催。自分にあったレベルのプログラムに参加してみてください。健康増進、ストレス解消、趣味発見!



男女共同参画単語帳

LGBT

性的少数者を限定的に指す言葉。L:レズビアン(女性同性愛者)、G:ゲイ(男性同性愛者)、B:バイセクシュアル(両性愛者)、T:トランスジェンダー(出生時に診断された性と、自認する性の不一致)の頭文字をとったもの。

ワンオペ育児

何らかの理由で1人で仕事、家事、育児の全てをこなさなければならない状態を指す言葉。"ワンオペ"とは"ワンオペレーション"の略で、コンビニエンスストアや飲食店で全ての業務を1で行うという、まったく余裕のない状況と似ていることから生まれた言葉。

編集後記

今号は、「まなび創造館の紹介」をテーマにお届けしました。紙面の作成に当たりご協力いただいた皆様には、この場を借りて改めてお礼申し上げます。春は出会いと別れの季節。これまでの出会いに感謝をし、これからの出会いに胸を躍らせながら、一日一日を大切に過ごしていきたいと思ひます。施設の魅力が少しでも皆様に届いていれば幸いです。これからもまなび創造館をよろしくお願いいたします。